

令和2年6月16日

『渋谷区障害者福祉センター はあとびあ原宿』における新型コロナウイルス  
の集団感染の終息について（報告と謝辞）

4月25日にご報告しました当法人が渋谷区からの委託を受け運営をしている「渋谷区障害者福祉センターはあとびあ原宿」での新型コロナウイルス感染症の集団感染について、終息したものと判断し、ここにご報告いたします。

4月26日以降、5月3日までに発熱等による自宅待機職員4名が順次陽性と判明しました。4月30日にPCR検査未実施であった利用者全員に検査したところ、5月2日までに2名が陽性となりました。支援職員全員のPCR検査は5月16日によりやく実施され、19日に職員1名の陽性が判明しましたが、濃厚接触者はいませんでした。以後、2週間の健康観察期間を経ましたが、新たな感染者はありませんでした。

4月13日に職員の陽性が判明して以降、全体としては利用者8名、職員11名の感染の中で日々の支援体制と防護体制をつくることに法人としてひたすら努めて参りました。

現在、利用者の皆さまは元気に生活をしており、療養をしていた職員も順次復帰をしました。6月15日より、生活介護事業も再開しました。少しずつではありますが、集団感染発生前の生活に向けて活動を始めているところです。

この間、関係団体や他法人の事業所などからマスク、消毒液など多くの物的支援をいただきました。また、渋谷区医師会にはPCR検査を、渋谷区歯科医師会には防護用エプロンの製作にご協力をいただきました。これら皆さまのご厚意が日々、感染のリスクの中で支援をしていた職員にとって大きな励みになりました。心より感謝申し上げます。

渋谷区障がい者福祉課、保健所、家族会には、施設と一体となってこの非常事態に対応いただきありがとうございました。

都内においては、感染者の報道が毎日されています。今回のことを教訓に今後も消毒の徹底など感染予防に努め、利用者支援の向上に努力して参ります。